

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。
秘書広報課 ☎0040 ✉koho@city.makinohara.lg.jp



プロ直伝！夢の合同スポーツ教室

■ベルテックス静岡・藤枝MYFC 合同スポーツクリニック

バスケットボールチーム「ベルテックス静岡」とサッカーチーム「藤枝MYFC」による合同スポーツクリニックが6月28日、GasOneアリーナ牧之原で開催されました。

これは市内のタイホグループ主催による本市への社会貢献活動の一環。次世代を担う子どもたちのスポーツ振興や育成を支援するために継続的な開催を目指しています。当日は小学校高学年62人が参加し、プロスポーツ選手からバスケットとサッカーの基礎技術や楽しさを学びました。



「ベルテックス静岡」選手やコーチによるバスケットボール教室



参加者全員での記念撮影



「藤枝MYFC」選手やコーチによるサッカー教室

お茶×美容！中学生が新たな魅力を探る

■総合学習「お茶を活用した商品開発」／牧之原中学校

牧之原中学校2年生は6月から、総合学習として、市の特産品であるお茶を活用した美容商品の開発に取り組んでいます。

これは本市版キャリア教育の「起郷家教育」の一環で、地元企業である株式会社高柳製茶と株式会社牧之原美容と連携し、令和9年の商品化を目指しています。生徒は、講師である両社の代表からお茶の機能性や美容分野での活用事例などの説明を受けた後、商品名や宣伝方法などについてグループごとに考案し、発表しました。



講師と一緒に商品について考える生徒（6月25日）



弥生時代の土器を興味深く観察する児童

私たちの市の歴史を知る

■古代体験授業／川崎小学校

川崎小学校6年生が6月8日、同校で地域の歴史について学ぶ古代体験授業を実施しました。

体験授業では、弥生時代や古墳時代などに実際に使用されたとされる土器などを展示し、市の学芸員が解説。授業で紹介された遺物は、市内にある天の川遺跡（大沢区）などで出土された物で、児童は興味深く観察していました。

児童は、「土器にもたくさん種類があることを初めて知った」「私たちが住んでいる牧之原市にも古墳や遺跡があるんだ」と驚いた様子でした。

全国から医療従事者が「波に乗るまち」に集結

■第3回徳洲会カップin榛原

医療従事者向けのサーフィン大会「第3回徳洲会カップin榛原」が6月14日、静波サーフスタジアムで開催され、約2,200人が来場しました。

全国から医師や看護師、研修医などの医療従事者123人が出場し、経験別の6クラスに分かれて、サーフィンの技術を競い合いました。

また、医療従事者と地域住民との交流を目的とした「医療・健康フェスタ」も開催。「徳洲会体操クラブ」による体操体験会や、榛原総合病院による医療講演などが行われました。



徳洲会体操クラブによる体操体験会



サーフィンの技を競う、全国から集まった医療従事者



健康チェックブースでは簡単な体力測定も実施

障がいの壁を超えて波乗りに挑戦

■第5回 静波パラサーフィンフェスタ2026

「第5回 静波パラサーフィンフェスタ2026」が6月6日、静波サーフスタジアムにて開催されました。

これは、障がいがあり波に乗ることが初めての人もサーフィンを気軽に楽しめる体験イベント。体験会には市内外から約60人が集まり、タレントの乙武洋匡さんやパラリンピック日本代表選手なども参加しました。他にも、飲食物や物販ブース、さまざまな体験型イベントブースが並び、参加者はイベントを楽しんでいました。



サポートを受けながら、サーフィンを体験する子ども



妊婦ジャケットを着用して、妊婦体験をする生徒

子育て体験で助け合いの心を育む

■家庭科パパママ体験／榛原中学校

家庭科パパママ体験が6月4日などに、榛原中学校3年生の授業で行われました。

授業には、先生として助産師や子育て中の父親と母親が参加し、妊娠時にお腹にいる赤ちゃんの成長を感じたことや、子育て中に大変だったこと、嬉しかったことなどを話してくれました。

また、生徒は重さ8キロ程の妊婦ジャケットを着用し、妊婦体験をしました。体験した生徒は「将来子どもができたときは、精一杯サポートする」と話してくれました。